

尻別川新聞

第15号

小樽開発建設部倶知安開発事務所
平成25年5月31日

尻別川にも遅い春がやってきました

今年のゴールデンウィークは気温が上がらず、春が足踏みをしていましたが5月中旬になりようやくランラン公園の桜も咲きはじめました。河川敷でもカタクリなど春の花が咲きはじめ、修学旅行生によるカヌー体験が始まるなど、尻別川にも遅い春がやってきました。

例年よりも開花が遅れたランラン公園桜つつみの桜も満開に
(平成25年5月24日) →



←
ランラン公園を出発！
カヌー体験をする修学旅行生
(平成25年5月20日)

春の妖精「カタクリ」



尻別川の河川敷にて

北海道～九州、南千島、朝鮮、中国、サハリンに分布するユリの仲間。雪の多い地域の広葉樹林に生える多年草で、早春、雪解けとともに花開き、林一面を紅紫色に染める様子は、とても美しい。エゾエンゴサク(ケシ科)やイチゲの仲間(キンポウゲ科)などとともに「スプリングエフェメラル(春の妖精)」と呼ばれている。
「北海道レッドデータブック」より

尻別川の堤防除草を行います

倶知安開発事務所では、洪水などの災害に備え、尻別川を維持・管理するための維持工事をおこないます。堤防の除草も堤防を維持するための大切な工事です。今年も堤防の除草を行いますのでお知らせします。

なぜ堤防を除草するのか・・・

堤防の芝は雨や流水から堤防を保護しています。この芝を管理し堤防の機能を守るため除草を行います。また、堤防点検の時に「堤防にヒビが発生していないか」「崩れていないか」など異常を見付けやすくなります。

除草から点検までのイメージ



除草前

芝(草)は放っておくと生え方がまばらになり、雨水で土が流されるなど堤防の質が低下します。また堤防点検の支障にもなります。



除草完了



除草後は効率よく堤防点検が行えます

※刈り取った草は一般の方に提供することができます(運搬は個人負担)。ほしい方は、6月14日(金)までに事務所まで連絡ください。

●尻別川維持工事の内 倶知安開発事務所管内堤防維持工事

工 期 平成25年5月2日 ～ 平成25年8月29日
受 注 者 (株)福島建設

尻別川で点検を行いました

～尻別川 春の安全利用点検～

春を迎え、レクリエーションなどで河川の利用者が増えるため、河川を安心して利用できるよう、5月16日に尻別川の施設点検を行いました。点検には蘭越町、NPO、倶知安開発事務所から9名が参加し、ランラン公園と港地区の河川施設で安全を確認しました。



点検の様子(ランラン公園にて)→

排水ポンプ車の夜間訓練を行いました

本格的な洪水のシーズンを迎える前に、排水ポンプ車の訓練を行っています。5月23日には深夜の洪水を想定し安全に作業を行うための夜間訓練を行いました。



夜間訓練(淀川樋門にて)→

尻別川新聞では河川での取り組みや工事、イベント、地域の情報など様々な話題を取り上げていきます。

ご不明な点やご意見、尻別川に関する話題がありましたら倶知安開発事務所蘭越分庁舎までご連絡ください。

小樽開発建設部倶知安開発事務所蘭越分庁舎
(旧蘭越河川事業所)
0136-57-5331